

3月の園便り



あなたが
とってもかわいい

30年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤 由美子

赤ばらさんと一緒にビーダマコースを作って遊んでいました。まだまだコースを作ることは難しいので、ある程度組み合わせてあげました。すると赤ばらさんはビー玉を転がして最後まで転がると振り返って私の顔を見ます。その顔はにっこり笑顔！私にもにっこり・・・赤ばらさんはもう一回ビー玉を転がすと、ゴールをみて「そうだ、ここに・・・」と独り言を言いながら、ゴールにビー玉が入るように穴の開いた四角の部品を置きました。ビー玉を転がすと、ビー玉は穴のあいた四角の中に見事に入りました。すると今度は、ゴールにトンネル状の小さな四角をつなげました。ビー玉は今度もしっかりと入りました。赤ばらさんはまた振り返ってにっこり！私にもにっこり・・・この時、あえて言葉は控えます・・・心と心がつながっている感覚を大事にしたいから、いわゆる非言語コミュニケーション・・・幼児期は言葉によるコミュニケーションより非言語コミュニケーションの読み取りのほう得意だと言われています。感覚で人の気持ちを感じることができる幼児期の子どもたちです。こんな時、褒め言葉などもってのほか・・・赤ばらさんの頭が活発に働いて「こうしてみよう」「ああしてみよう」と考えて、自分の思ったようにやってみてその結果に満足したり、あれ？思い通りではなかったとまた考えたりしているのですから、そばにいる大人が余計なことを言ったら、せっかく考えたことが大人の言葉に左右されてしまいます。そっとそばにいる、子どもからまなざしを向けられたら、うなづいたり、笑顔を返したり「あなたをいつでも見ているよ」ということを言葉なく伝える、これは大事な大人の役割です・・・赤ばらさんの姿を見て思い出したのが「母親参照」ということ。赤ちゃんの頃、何かを見つけてはお母さんを振り返り、お母さんの反応を（表情や言葉）確認する姿が見られます。お母さんは、触ってもいいものなら、うなづいたりニコニコしていますし、触らないで欲しいものに対しては、首を横に振ったり「ばっちい、ばっちい」といったりします。すると赤ちゃんはお母さんの反応により見つけたものを手に取ったり、あるいは手を引っ込めたりします。これを「母親参照」と言い、この「母親参照」はやがて社会の価値観や行動規範にあわせて適応しようとする「社会参照機能」へと変わっていくそうです。（R・エムディ）

ご家庭で、子どもから気持ちを離さずに、（正直なところ目を離さないことは無理がありますので、気持ちだけは離さず）そっとそばにいて、子どもが求めたときには、応じられるようにしてあげられたらいいですね。“社会の行動規範に適応しようと行動する”その基礎をお母さんが作ってくださるのですから、子育てはなんて重要な仕事かと思います。子育ては偉大な事業であると私は思っています。人として守らねばならないこと、社会の一員として生きるために必要なことを身につけていく幼児期であることを思いますと、私たち保育者も子どものそばにいつも寄り添って“あなたのことをいつも見ているよ”というメッセージを伝え続けなければならないと思っています。

3月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	木	○	2:00	青ばらさんと園長のお話会があります。	
2	金	○	2:00	新入園児さんのお楽しみ会があります。	
3	土	×	11:30	自由登園日です。	
4	日	/	/		
5	月	○	2:00		
6	火	○	2:00		
7	水	×	11:30	誕生会です。3月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
8	木	○	2:00		
9	金	○	2:00		
10	土	/	/	第2土曜日	
11	日	/	/		
12	月	○	2:00		
13	火	○	2:00		
14	水	○	2:00		
15	木	○	2:00		
16	金	○	2:00	青ばらさんおめでとうの会を行います。	
17	土	/	/	卒園を祝う会（青ばらさんのみ）	
18	日	/	/		
19	月	×	11:30	第3学期終業式です。	
20	火			第51回修了式を行います。もも組さん赤ばらさん白ばらさんはお休みです。申し訳ございません、星の子はお休みとさせていただきます存じます。	
21	水	/	/	春分の日	
22	木			春休み。星の子は行います。	
23	金			〃	
24	土	/	/	第4土曜日	
25	日	/	/		
26	月			星の子	
27	火			〃	
28	水			〃	
29	木			〃	
30	金			〃	
31	土			〃	